キャッシュ(一時ファイル)クリア方法について

電子入札システムの操作中にエラーが発生する場合、Internet ExplorerとJavaのキャッシュ(一時ファイル)に不整合が発生している可能性がありますので、以下の手順でクリアし、 再度、同様の操作を実行願います。

※画面の例はInternet Explorer11、JRE8update91です。

1. Internet Explorerのキャッシュクリア

(1) 以下のどちらかの手順で、「Internet Explorer」の「インターネットオプショ ン」を開いてください。

A. メニューバーから「ツール」を選択し、「インターネットオプション」を開きます。



() () () () () () () () () () () () () (€ CALS/EC ×	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	印刷(P) ・ ファイル(F) ・ 拡大(Z) (95%) ・ セーフティ(S) ・
	調達機関選択画面(受注者用)	ダウンロードの表示(N) Ctrl+J アドオンの管理(M) F12 開発者ツール(L) ピンで固定されたサイト(G)
	調達機関 : 兵庫県 ▼	インターネット オプション(0) バージョン情報(A)
	<u>確</u> 定	
		€,95% →

B. 歯車アイコンから「インターネットオプション」を開きます。

(2)「インターネットオプション」の「全般」タブで「削除」ボタンをクリックしてく ださい。



(3)「インターネットー時ファイルおよびWebサイトのファイル」と「クッキーと Webサイトデータ」をチェックし、「削除」ボタンをクリックしてください。

送 忘 「お気に入りWebサイトデータを保持する」にチェックが入っている 場合、必ずチェックを外してください!

調算の履歴の削除	
お気に入り Web サイト テータを保持する(<u>R</u>) お気に入り Web サイトの基本設定を保持したり、ページを素 に使用される、Cookie とインターネット一時ファイルを保持した	早く表示したりすいため す。
⑦ インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル(I) 情報をすばやく表示するために保存された Web ページ、イメー のコピーです。	ジおよびメディア
 グッキーとWebサイトデータ(Q) 基本情報の保存またはWebサイトのパフォーマンス向上のたい によってコンピューターに格物されたファイルまたけデータペースでい 	めに Web サイト す。
 <u>履歴(H)</u> 閲覧した Web サイトの一覧です。 	
ダウンロードの履歴(W) ダウンロードしたファイルの一覧です。	
フォームデータ(E) フォームに入力した情報を保存したものです。	
パスワード(P)	
以前アクセスした Web サイトにサインインするときにパスワードた に、パスワード情報を格納したファイルです。	「自動入力されるよう
📄 追跡防止、ActiveX フィルター、および Do Not Track Ø)データ <u>(K)</u>
フィルター処理から除外される Web サイトの一覧、閲覧した慣 ている可能性があるサイトを検出するために追跡防止が使用す Not Track 要求に対する例外です。	i報を自動的に流出させ 「るデータ、および Do
問題の履歴の削除についての詳細 削除(D)	キャンセル

2. Javaのキャッシュ(一時ファイル)クリア

(1)「コントロールパネル」を開き、「Java」をクリックし、「Javaコントロールパ ネル」を開いてください。



(2)「Javaコントロールパネル」の「一般」タブで「設定」ボタンをクリックしてく ださい。



(3)「一時ファイルの設定」にて「ファイルの削除」ボタンをクリックしてくださ い。

場所 一時フ:	マイルを保持する坊	易所を選択してくださ(,):		
iasayu	ki¥AppData¥Loo	alLow¥Sun¥Java¥I:	Deployment¥cache] [変更(日),
ディスク領域	 			1	
JARフ ; 一時フ;	ッイルの圧縮レベル ァイルを格納するな	νを選択してください。 こめ、ディスク領域を読	_なし 設定します:	•	
177-2	171-121-12121	nan nan man		32768 🚔	ΜВ

(4)「ファイルおよびアプリケーションの削除」のすべてのチェックボックスに チェックを入れ、「OK」ボタンをクリックしてください。

